



『未来への懸け橋』

() 中学校 () 年 () 組
名前

学習ガイド (中学校 1 年生 国語)

《学習ガイドの内容》小学校の漢字を復習しよう。

【ガイド1】次の①～⑳の文の _____ 部のカタカナを漢字に直しノートに書きましょう。

なお、①～⑳は県立高校入試で出題された問題です。

※ () 内は、(出題年度 初出=その漢字が初めて教科書に出てきた学年) です。

- ① 心を安定させる働きがソナわっている。(H29 初出：小5)
- ② 仕事にからむシュウヘンの知識をつける。(H29 初出：シュウ小4, ヘン小4)
- ③ 高度経済成長期に都会にハタラきに出た人たち。(H28 初出：小4)
- ④ 貴族や上流カイキュウの人たち。(H28 初出：カイ小3, キュウ小3)
- ⑤ ケンキュウチームによって発見された物質。(H27 初出：ケン小3, キュウ小3)
- ⑥ 人類は食べ物をハコび、道具を作った。(H27 初出：小3)
- ⑦ 私がハイゾクされた研究室。(H26 初出：ハイ小3, ゴク小5)
- ⑧ 発見が「偶然」にササえられていることもある。(H26 初出：小5)
- ⑨ 木綿もキヌも同様で、こんな優れた繊維はない。(H25 初出：小6)
- ⑩ 科学技術のキュウソクな進歩。(H25 初出：キュウ小3, ソク小3)
- ⑪ 速度制御装置にマカせておく。(H24 初出：小5)
- ⑫ 地球環境に優しいことならケツコウなことだ。(H24 初出：ケツ小4, コウ小5)
- ⑬ 年間3万点に近いシンカン書が出ている。(H23 初出：シン小2, カン小5)
- ⑭ 教養書とヨばれる書物。(H23 初出：小6)
- ⑮ さらに若い世代にデンタツされる。(H22 初出：デン小4, タツ小4)
- ⑯ 困った問題をオこすことがあります。(H22 初出：小3)
- ⑰ 余計なものはスてる。(H21 初出：中3)
- ⑱ コンピュータには倉庫にセンネンさせる。(H21 初出：セン小6, ネン小4)
- ⑲ とつとつとした口調にセイジツな人柄が表れる。(H20 初出：セイ小6, ジツ小3)
- ⑳ 聞きたいことをミジカい文にして話す。(H20 初出：小3)

※出題された漢字は、ほとんどが小学校で学んだ漢字です。小学校の学習の復習がとても大切であることがわかりますね。小学校で学んだ漢字は、この休校期間に身に付けておきましょう。

【ガイド2】6年生の教科書P274～P288の「小学校で習う漢字」の「使い方」にある漢字(熟語)を1回ずつノートに書き取りましょう。声に出して読みながら書き取ると、覚える上で効果的です。

学習ガイド（中学校 1 年生 数学）

《学習ガイドの内容》

小学校の復習をしましょう。小学校で学習した内容は、中学校で学習する内容の基本となります。

○ 小学校の教科書「わくわく算数6」の256～263ページの

- (1) 「2 文字と式」の問題③～⑦
- (2) 「3 分数×分数」の問題⑧～⑩
- (3) 「5 円の面積」の問題②⑥～②⑦
- (4) 「6 比とその利用」②⑧～③⑤
- (5) 「8 速さ」の問題④①～④⑤
- (6) 「10 立体の体積」の問題⑤⑩～⑤⑪

をそれぞれノートに解きましょう。

また、その時に、それぞれの学習で大切となる考え方やポイントなどをノートにまとめましょう。

※ワンポイント：答えだけでなく、問題の式や途中の解き方も書いておきましょう。
途中の解き方も大切です。

学習ガイド（中学校 1 年生 社会）

《学習ガイドの内容》

1 めあて

「世界地図」と「日本地図」をていねいにかきあげよう

2 学習内容

① 地図帳p1～p3の世界地図を参考に、自分の社会科のノート（小6時に使用していたノートでいいです）に「世界地図」をていねいにかきなさい。

○ 国境（国と国の境界線^{きょうがいせん}）もていねいに書くこと。

○ 世界は、アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・オセアニア州・北アメリカ州・南アメリカ州の6つの州に分けられるが、それぞれの州区分を別々の色でぬりなさい。

（使用する色は、指定はなく自分もっている色で構わない）

※6つの州の色分けに関しては、地理の教科書p12の世界地図を参考にすること。

② 地図帳p174の日本地図を参考に、自分の社会科のノートに「日本地図」をていねいにかきなさい。

○ 県境（県と県の境界線^{きょうがいせん}）もていねいに書いて、47の都道府県名^{とどうふけんめい}も全て書くこと。

○ 日本は、九州地方・中国地方・四国地方・近畿地方・関東地方・中部地方・東北地方

・北海道地方に分けられるが、それぞれの地方を別々の色でぬりなさい。

(使用する色は、指定はなく自分もっている色で構わない)

3 振り返り

できるようになったこと、わからなかったことを振り返り、文章で記入しよう。

学習ガイド (中学校 1 年生 理科)

《学習ガイドの内容》

教科書「たのしい理科6年」の次のページの「確かめよう」と「学んだことを生かそう」の問いに対する自分の考えをノートに書きましょう。

(1) P27 「ものの燃え方」

※困ったときは、教科書 P9~23 を読んでみましょう。

(2) P35 「植物の成長と日光の関わり」

※困ったときは、教科書 P30~32 を読んでみましょう。

(3) P57 「体のつくりとはたらき」

※困ったときは、教科書 P38~53 を読んでみましょう。

(4) P65 「植物の成長と水の関わり」

※困ったときは、教科書 P59~63 を読んでみましょう。

(5) P77 「生物どうしの関わり」

※困ったときは、教科書 P68~74 を読んでみましょう。

(6) P93 「月と太陽」

※困ったときは、教科書 P84~91 を読んでみましょう。

(7) P111 「水よう液の性質」

※困ったときは、教科書 P96~106 を読んでみましょう。

(8) P137 「土地のつくりと変化」

※困ったときは、教科書 P114~131 を読んでみましょう。

(9) P153 「てこのはたらき」

※困ったときは、教科書 P140~151 を読んでみましょう。

(10) P169 「電気の性質とその利用」

※困ったときは、教科書 P156~166 を読んでみましょう。

学習ガイド（中学校 1 年生 英語）

《学習ガイドの内容》(1) 復習と (2) 予習の 2 つに分かれています。

英語科のノートを 1 冊つくって、そのノートに行ってください。

(1) 「We Can 2」を使って、小学校で学習した内容を復習しましょう。

① 5 ページの絵を見ながら、月の名前を 3 回ずつ発音してみましょう。

② 20 ページと 21 ページの絵を英語で 3 回ずつ発音してみましょう。次に、その中から「好きなもの」「持っているもの」「ほしいもの」を選び、下の表現を参考に、できるだけたくさん英語で言ってみましょう。次に、できるだけたくさん全文でノートに書いてみましょう。

「好きなもの」 I like _____.

「持っているもの」 I have _____.

「ほしいもの」 I want _____.

③ 8 ページでの学習を思い出して、もう一度自己紹介してみましょう。スラスラと自己紹介できるように、何度も練習しましょう。

次に自己紹介した内容を「Hello.」からノートに書いてみましょう。

④ 58 ページと 59 ページの絵を英語で 3 回ずつ発音してみましょう。

⑤ 62 ページを参考に、自分の夢を英語で話しましょう。スラスラと話せるように何度も練習し、話した内容をノートに書いてみましょう。

(2) 「We Can 2」を使って、中学校生活について想像してみましょう。

① 66 ページと 67 ページの絵の部活動を英語で発音してみましょう。

② 69 ページの絵を見て、中学校の行事を英語で発音してみましょう。

※わからない部活動や行事、また発音のしかたは、家族に尋ねたり、辞書やインターネットで調べたりしましょう。

学習ガイド（中学校 1 年生 保健体育）

《学習ガイドの内容》

（1）感染症の予防について考えてみましょう。

- ①感染症とは何か、どのような病気があるかについて、教科書「新しい保健」32、33 ページを読んでノートにまとめましょう。
- ②感染症は、どのようにして体内に入ってくるか教科書「新しい保健」32、33 ページを読んで、ノートにまとめましょう。
- ③感染症を予防するのに効果的な方法を教科書「新しい保健」34、35 ページを読んで、2つノートに書きましょう。

〈学習のヒント〉

- ・可能であれば、インターネットや本を使って調べてもかまいません。
- ・教科書 32～35 ページをしっかりと読みましょう。

（2）体力向上・維持に取り組みましょう。

- ①体力向上・維持のために自宅でできる「効果的な運動プログラム」をつくりノートに書きましょう。

※運動プログラムには4種目くらいの体力の要素を生かした活動をいれましょう。

トレーニング例	体力の要素
腕立て伏せ、体幹トレーニング	筋力
腹筋運動、体幹トレーニング	筋持久力
風呂上がりの 15 分ストレッチ	柔軟性
サイドステップ	敏しょう性
太もも上げ	スピード
スクワット	瞬発力
縄跳び	巧ち性・瞬発力

- ②自分で作った運動プログラムを実際にやってみて感想をノートに書きましょう。

〈学習のヒント〉

- ・「どの体力の要素をつけるために」「どのような運動を」「いつ・どこで」「どのくらいの強度・時間・回数で」行うのかを考えて計画を立てましょう。
- ・身近なものを使うことで運動の強度が上がることがあります。考えてみてください。
- ・可能であれば、インターネットや本を使って調べてもかまいません。
- ・参考に先生のトレーニングを紹介します。専門用語は調べてみてください。

- ①バーピー→②マウンテンクライマー→③太もも上げ→④ジャンピングジャック→⑤プランク（体幹）→⑥腹筋運動（クランチ、レッグレイズ）→⑦腕立て伏せを3セットしています。全て30秒間トレーニング10秒休憩でしています。